

問1	小腸の内壁にある柔毛の構造と、そこでの栄養分の吸収について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 山口県公立入試 類似）			
	1. 柔毛の内部にあるリンパ管が、分解されたブドウ糖やアミノ酸を吸収して血液に送る。	2. 柔毛の内部にある動脈が、消化液を小腸の内部に放出することで吸収を助ける。	3. 柔毛の内部にある毛細血管が、分解されたブドウ糖やアミノ酸を吸収して全身へ運ぶ。	4. 柔毛の内部にある毛細血管が、脂肪が分解されてできた脂肪酸やモノグリセリドを直接吸収する。
問2	ヒトのだ液に含まれ、食物に含まれるデンプンを分解するはたらきを持つ消化酵素の名称として、正しいものを次のうちから選びなさい。 （2023年 茨城県公立入試 類似）			
	1. アミラーゼ	2. ペプシン	3. リパーゼ	4. トリプシン
問3	植物が日光を浴びて光合成を行う際、周囲の空気から気孔を通じて取り入れる、デンプンなどの栄養分を合成するための材料となる気体は何ですか。 （2021年 島根県公立入試 類似）			
	1. 二酸化炭素	2. 酸素	3. アンモニア	4. 窒素
問4	プレパラートを作製する際、カバーガラスを端から斜めにゆっくりとかぶせる理由として、最も適切なものはどれですか。 （2016年 福岡県公立入試 類似）			
	1. カバーガラスが割れないように、スライドガラスにかかる圧力を分散させるため	2. カバーガラスの重みで試料を薄く引き延ばし、光を通りやすくするため	3. 試料に十分な酸素を供給し、細胞の活動を活発に保った状態で観察するため	4. 試料の中に気泡が混じると、顕微鏡で観察したときに見えにくくなるのを防ぐため
問5	ヒトの骨格において、骨と骨が連結しており、筋肉の収縮によって体を動かす際に重要な役割を果たす部分を何というか、名称を答えなさい。 （2022年 京都府公立入試 類似）			
	1. 腱	2. 筋肉	3. 関節	4. じん帯
問6	光合成の実験に先立ち、植物を暗室に置いて葉のデンプンを消失させる際、植物の体内ではどのような反応が起きていると考えられますか。その原理として正しい説明を選びなさい。 （2021年 東京都公立入試 類似）			
	1. 光が当たらないため光合成が行われず、生命活動を維持するために呼吸によってデンプンが消費される	2. 光がない状態ではデンプンがすべて水に変化し、根から排出されることで葉から消失する	3. 暗室では光合成の逆反応が起こり、デンプンが二酸化炭素と水から再合成される	4. 光が当たらないことで植物の呼吸が活発になり、空気中から取り入れたデンプンを分解する
問7	暗い場所から急に明るい場所に移動した際、目に入ってくる光の量を調節するために起こる瞳（瞳孔）の変化について、正しい説明を選びなさい。 （2021年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 刺激に対して無意識に瞳が大きくなる	2. 刺激に対して無意識に瞳が小さくなる	3. 意識的に筋肉を動かすことで瞳が大きくなる	4. 意識的に筋肉を動かすことで瞳が小さくなる
問8	耳の内部で音が伝わる仕組みについて、音の刺激が脳に届くまでの正しい経路はどれですか。 （2019年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 耳小骨 → 鼓膜 → うずまき管 → 聴神経	2. 鼓膜 → うずまき管 → 耳小骨 → 聴神経	3. 鼓膜 → 耳小骨 → うずまき管 → 聴神経	4. 鼓膜 → 耳小骨 → 聴神経 → うずまき管
問9	肉食動物であるホッキョクグマは、目が顔の前面についています。このような目のつき方によって、草食動物と比較して左右両方の目の視野が重なる範囲が広くなることで得られる利点として、最も適切なものはどれですか。 （2024年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 獲物との距離を立体的に捉えやすくなる。	2. 真後ろまで見渡せるほど広い範囲が見える。	3. 近くの小さな獲物を拡大して見ることができる。	4. 非常に暗い場所でも色を判別できるようになる。
問10	植物の蒸散や呼吸の実験において、水の発生を確認するために用いられる、乾燥した状態では青色で、水に反応すると桃色へと変化する試験紙の名称を答えなさい。 （2021年 福島県公立入試 類似）			
	1. 万能pH試験紙	2. ヨウ素液を浸した紙	3. 塩化コバルト紙	4. リトマス紙
問11	対照実験を行う際、調べたい要因以外の条件（温度や溶液の量など）をすべて一定に保たなければならない理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2022年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 実験にかかる時間を短縮し、反応を効率的に進めるため	2. 実験器具の目盛りを読み取りやすくし、測定ミスを防ぐため	3. 実験結果の違いが、調べたい特定の要因によるものであると判断するため	4. 反応条件を厳しくすることで、より極端な変化を観察するため
問12	植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水からデンプンなどの養分を作り出す反応を光合成といいます。この反応は植物の細胞内にあるどの部分で行われますか。 （2024年 青森県公立入試 類似）			
	1. 液胞	2. 葉緑体	3. 細胞壁	4. 核
問13	ヒトの体が運動状態に入ったときの変化について、安静時と比較した説明として正しいものはどれですか。 （2024年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 心拍数と拍出量が増加し、全身の細胞に対する酸素供給が促進される。	2. 心拍数と拍出量はともに減少するが、肺でのガス交換効率が上がるため酸素供給は維持される。	3. 心拍数は増加するが、拍出量は変化しないため、酸素供給量は変わらない。	4. 拍出量のみが増加し、心拍数は一定に保たれることで血圧の急上昇を防ぐ。
問14	双子葉類の茎の断面を詳しく観察すると、道管と師管が束になった構造が同心円状に並んでいます。この構造における道管と師管の配置と、それぞれの役割について説明したものとして最も適切なものはどれか。 （2015年 北海道公立入試 類似）			
	1. 束の内側に師管があり、葉で作られた養分を植物全体に運んでいる。	2. 束の外側に師管があり、根から吸い上げた水や肥料分を運んでいる。	3. 束の外側に道管があり、根から吸い上げた水や肥料分を運んでいる。	4. 束の内側に道管があり、根から吸い上げた水や肥料分を運んでいる。